公立高校入試情報　　群馬県

【数学】

令和5年度群馬県入試の全体傾向

○大問数は例年通り６問，小問数は昨年より１問減って27問。
○大問１は各領域の基本問題（箱ひげ図も出題），大問２は関数，大問３は数の規則性，大問４は合同の証明と作図，大問５は関数の利用，大問６は円と三平方の定理が出題された。
○大問３（２）は，基本的な数の規則性の問題を連立方程式を利用して解く問題。求める過程も書く。
○大問４（２）は，ことがらの逆の反例となる四角形を作図する。
○大問１で配点が40点もあるので，確実に得点しておきたい。

■　作図問題の出題

・作図の問題が例年出題されており，いろいろなパターンの問題があるので，対策が必要である。

■　証明問題の出題

・図形の証明問題がよく出題されている。全文記述式の出題であるため，記述式の証明問題への対策が必要である。

★群馬県入試出題内容別・形式別傾向分析（過去4年間）

		単元名／項目	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
出題内容別の傾向	1年内容	正の数・負の数	●	●	●	●
		文字と式	●	●	●	
		方程式		●	●	●
		比例と反比例	●	●		●
		平面図形	●	●	●	●
		空間図形	●	●	●	●
		データの分析と活用		●	●	
	2年内容	式の計算	●	●	●	●
		連立方程式	●	●		●
		1次関数	●	●	●	●
		図形の調べ方	●		●	●
		三角形		●	●	●
		平行四辺形		●		●
		確率	●		●	●
		データの比較と箱ひげ図				●
	3年内容	式の計算	●		●	●
		平方根	●	●	●	●
		2次方程式	●		●	●
		関数$y=ax^2$	●	●	●	●
		相似な図形	●	●	●	
		円の性質	●	●	●	●
		三平方の定理	●	●	●	●
		標本調査	●			
出題形式別の傾向	大問数		6	6	6	6
	小問数		25	27	28	27
	記述問題	図形の証明(説明)		1	1	1
		その他の説明・証明など	2	2	1	
		立式・解法の過程の記述	2	2	2	2
		作図(図形)	1	1	1	1
		作図(グラフ)	1			